

F

情報を見る・設定する

GPS情報を見る	F-2
クイックGPSの設定をする	F-3
走行状態を確認する	F-4
エコドライブ情報について	F-5
エコドライブの設定をする	F-6
評価履歴を確認／削除する	F-7
グラフ表示で見る	F-8
アドバイスを見る	F-9
評価履歴をSDカードに保存する	F-9
走行軌跡を使う	F-14
走行軌跡の表示／非表示／確認／削除する	F-15
登録地点の編集／見る	F-17
フォルダ名を編集する	F-21
登録地点の順番を並び替える	F-22
登録地点の地図を呼び出す	F-24
登録地点を削除する	F-25
登録地点情報の書き出し／書き替え／追加について	F-26
登録地点情報を全て書き出す／全て書き替える	F-27
登録地点情報を選んで書き出す／追加する	F-29
SDカードから地点を登録する	F-33
VICSについてのお問い合わせ	F-36
VICSの概要	F-36
VICS情報有料放送サービス契約約款	F-38
VICS削除リンクに関する告知	F-39
交通情報(VICS情報)／一般情報の受信について	F-40
交通情報(VICS情報)について	F-41
交通情報(VICS情報)とは	F-41
表示について	F-41
マーク一覧表	F-43
VICS放送局	F-43
一般情報について	F-44
一般情報とは	F-44
表示について	F-44
一般情報の内容(番組)について	F-44
一般情報放送局	F-45
交通情報／一般情報を表示する	F-46
操作の流れ	F-46
情報の消去について	F-47
受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶ	F-48
交通情報(文字情報)／一般情報を見る	F-49
交通情報(图形情報)を見る	F-50
緊急情報を見る	F-51
緊急情報について	F-51
選局する	F-52
自動選局	F-52
自動選局を止める	F-53
手動選局	F-53
エリア選局	F-54
プリセット(保存)する	F-56
プリセット(保存)呼び出しをする	F-57
プリセット(保存)の上書きをする	F-58
VICS表示の設定をする	F-59
情報の表示を止める	F-60
レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について	F-60
GPSログを使う	F-61
GPSログの記録をスタート／ストップする	F-62
GPSログを設定する	F-63
GPSログの表示／SDへ保存／削除する	F-64

情報を見る
設定する

GPS情報を見る

現在地の緯度・経度、現在受信中のGPS衛星の数、現在の日付・時刻を表示することができます。

1

メニュー → 情報 → GPS情報 をタッチする。

□ F-23

：GPS情報画面が表示されます。



(例) GPS情報画面



※ GPS衛星の数には、電波を受信できているものその他に、予測データからGPS衛星の位置を推測できているもの、測位に使用できないものも含まれています。

測位に使用できる電波を受信しているGPS衛星あるいは、予測データから位置が推測できているGPS衛星が3個以上ないと緯度と経度は表示されません。(現在地の測位ができません。)

2

現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻る をタッチする。

お知らせ

現在の時刻は、GPS衛星の電波を受信していても、1秒程度の誤差があります。

電波を受信していないときは、誤差はより大きくなります。

クイックGPSの設定をする

クイックGPSを“使用する”または“使用しない”的設定を行うことができます。

□「[クイックGPSについて](#)」A-18

1 F-2手順①に従って操作し、 設定をタッチする。

：GPS設定画面が表示されます。



2 クイックGPSの設定をする。

■ クイックGPSを使用しない場合

① OFFをタッチする。

：クイックGPSデータを使用しません。

※現在地の測位に時間がかかる場合があります。



■ クイックGPSを使用する場合

① ONをタッチする。

：クイックGPSデータを使用し、現在地を計算します。

3 現在地の地図画面に戻るときは、「現在地に戻る」をタッチする。

〔お知らせ〕 クイックGPSのご注意

- ・衛星からの電波を受信できないときは、クイックGPSは動作しません。
- ・衛星の配置によっては、測位までに時間がかかる場合があります。
- ・設定を“OFF”にすると、一度GPSによる測位を停止して最初から測位を開始します。
- ・リチウムイオンバッテリーを外した状態で使用した場合は、GPS衛星データが保持されません。
リチウムイオンバッテリーは必ず装着してご使用ください。

〔GPS情報を見る〕 / 〔クイックGPSの設定をする〕

走行状態を確認する

車動作時、本機の車両センサーで、走行／停車判定を確認することができます。

※家庭動作または電池動作でご使用の場合は「車両センサー」は暗くなり選択できません。

☞「動作の種類と制限について」B-4

1 メニュー → 情報 → 車両センサー をタッチする。

☞ B-23

：車両センサー画面が表示されます。



2 走行状態を確認する。



■ GPSからの情報と自律航法による走行／停車判定の場合

文字が点灯します。

：走行中のときは“走行”、停車中のときは“停車”が点灯します。

■ 付属のパーキングブレーキ接続ケーブルの使用による走行／停車判定の場合

：車のパーキングブレーキをかけていないときは“走行”、車のパーキングブレーキをかけているときは“停車”が点灯します。

3 現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻る をタッチする。

お知らせ

- 付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを使用している場合、車が停車中でもパーキングブレーキをかけていないときは“走行”が点灯します。
- 付属のパーキングブレーキ接続ケーブルを使用しない場合、GPS未受信時や発進／停止を繰り返したときは、走行／停車の判定が正しく行えない場合があります。
- 付属のパーキングブレーキ接続ケーブルが正しく接続されているか確認する場合は、車を安全な場所に停車させ、パーキングブレーキをかけたときに“停車”が点灯するかを確認してください。“走行”が点灯したときは、車のパーキングブレーキをかけているか、またはパーキングブレーキ接続ケーブルが正しく接続されているか再度確認してください。

エコドライブ情報について

走行中の「加速」や「減速」「アイドリング時間」などをGPS衛星の信号をもとに計算し、ドライビングスタイルが環境にやさしく無駄の少ない運転(エコドライブ)ができているか評価して、その情報を確認することができます。

1

メニュー → 情報 → エコドライブをタッチする。

：エコドライブ情報画面が表示されます。

※1日の評価時間内の結果をグラフで表示します。

評価レベル…… 初級で評価した場合、マークを表示

急加速 …… 急に加速した回数

急減速 …… 急に減速した回数

エコ速度…… 規定速度以上で走行した時間(法定速度とは異なりますのでご注意ください。)

アイドリング… 車両停車時間(一定時間以上の停車をアイドリングとします。)

総合評価…… 総合評価をA～Eの5段階で判定

*この評価は本機独自の評価です。葉の数が5つのときはA、4つのときはB、3つのときはC、2つのときはD、1つのときはE評価です。葉の数が多いほど環境にやさしく、無駄の少ない運転ができていることを意味します。

お知らせ

*印…カーマーク設定でを選択した場合のエコドライブ情報画面は右記のとおりとなります。

【参考】「現在地(自車)マークの種類を設定する」G-18



(例)エコドライブ情報画面*



メッセージがスクロール表示されます。

情報を見る
設定する

「走行状態を確認する」／「エコドライブ情報について」

ゴリラを選択したときのエコドライブ画面



エコドライブ情報について

2

エコドライブ評価を中止または開始する。

■ エコドライブ評価を中止する場合

① エコドライブ中止 をタッチする。

：メッセージが表示され、エコドライブ評価を中止します。

※現在地の地図画面に戻ると、情報バー左下の **eco** マークが消えます。



(例)エコドライブ情報画面

■ エコドライブ評価を開始する場合

① エコドライブ開始 をタッチする。

：メッセージが表示され、エコドライブ評価を開始します。

※現在地の地図画面に戻ると、情報バー左下に **eco** マークを表示します。



(例)エコドライブ情報画面

お知らせ GPSが受信されていない場合はエコドライブを評価することができません。

エコドライブの設定をする

1

F-5手順 1 に従って操作し、

設定 をタッチする。

：エコドライブ設定画面が表示されます。



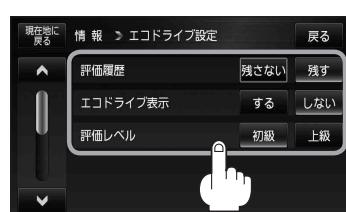
(例)エコドライブ情報画面

2

評価履歴を **残さない** / **残す** 、エコドライブ表示を

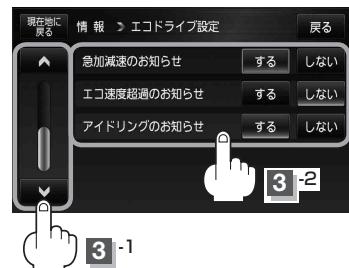
する / **しない** 、評価レベルの **初級** / **上級** を選

択し、タッチする。



3

- ▲ / ▼ をタッチして、急加減速／エコ速度超過／アイドリングのお知らせを [する] / [しない] を選択しタッチする。



4

- 現在地の地図画面に戻るときは、[現在地に戻る] をタッチする。

3-1

お知らせ

- F-6手順 2 でエコドライブ表示を [する] に設定し、現在地の地図画面に戻った場合、右画面にエコドライブ情報を表示します。エコドライブ情報の表示を止めたい場合は、エコドライブ表示の [しない] をタッチしてください。
- F-6手順 2 で評価レベルの [初級] を選択すると、2画面表示またはエコドライブ情報を表示させたときに 🏆 マークが表示されます。
- F-6手順 2 で評価レベルを切り換えるとき、変更するかどうかのメッセージが表示されるので [はい] / [いいえ] を選択してください。
- 上記手順 3 でエコ速度超過のお知らせを [する] にすると、メッセージが表示されるのでメッセージの内容を確認し [OK] をタッチしてください。

評価履歴を確認／削除する

1

- F-5手順 1 に従って操作し、
[履歴] をタッチする。

：エコドライブ評価履歴画面が表示されます。
今までの評価履歴が最大50件まで日付の新しい順に表示されます。



2

- 確認または削除したい履歴を選んでタッチする。

：エコドライブ評価履歴の詳細画面が表示されます。

※評価履歴確認の場合は、手順 4 (F-8)へ進んでください。

■ 評価履歴を全て削除する場合

- ① [全削除] をタッチする。

：全ての評価履歴を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので [はい] をタッチしてください。

全削除
ボタン「エコドライブ情報について」
設定する
情報を見る

エコドライブ情報について

3

削除をタッチする。

: 選択した評価履歴を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので「はい」をタッチすると履歴を削除し、評価履歴画面に戻ります。



4

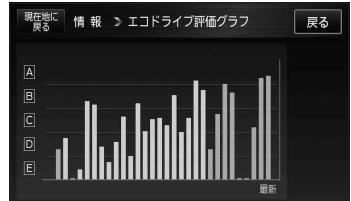
現在地の地図画面に戻るときは、「現在地に戻る」をタッチする。

グラフ表示で見る

1

F-5手順 1に従って操作し、「グラフ」をタッチする。

: グラフ画面が表示されます。
評価グラフは最大30件まで表示されます。



2

現在地の地図画面に戻るときは、「現在地に戻る」をタッチする。

アドバイスを見る

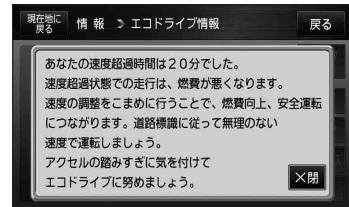
1 F-5手順 1 に従って操作し、アドバイスをタッチする。

：アドバイス画面が表示されます。

(例) エコドライブ情報画面



(例) アドバイス画面



2 現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻る をタッチする。

評価履歴をSDカードに保存する

下記操作を行う前に必ずAVモードをOFFにしてください。

□ 「(AVモードを終了する)」H-14

※ SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

1 SDカードを差し込み、電源を入れる。

□ 「SDカードを入れる／取り出す」A-28

□ 「(本機の電源を入れる)」B-8

2 F-5手順 1 に従って操作し、履歴 をタッチする。

：エコドライブ評価履歴画面が表示されます。

(例) エコドライブ情報画面



情報を見る
設定する
[エコドライブ情報について]

エコドライブ情報について

3 SDカードへ保存または一括保存する。

■ 選択した評価履歴を保存する場合

① SDカードへ保存したい履歴を選びタッチする。

: エコドライブ評価履歴の詳細画面が表示されます。



② SDへ保存 をタッチする。

: 選択された日の評価履歴をSDカードへ保存してもいいかどうかのメッセージが表示されるので [はい] をタッチすると履歴を保存し、[OK] をタッチするとエコドライブ評価履歴の詳細画面に戻ります。

(例) エコドライブ評価履歴の詳細画面



■ 評価履歴を一括保存する場合

① 一括SD保存 をタッチする。

: 保存されている全ての評価履歴をSDカードへ保存してもいいかどうかのメッセージが表示されるので [はい] をタッチすると履歴を保存し、[OK] をタッチするとエコドライブ評価履歴画面に戻ります。

(例) エコドライブ評価履歴の詳細画面



4 現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻る をタッチする。

お願い

miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと、機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

お知らせ

- エコドライブ情報は、実際の走行状態を表すものではありません。
- アニメーション、走行速度・加速度インジケーターの場合、評価レベルによって葉の色（緑＝優良、黄＝注意、赤＝要注意）が変化します。
- のみ表示している場合は、メッセージ表示しません。走行中に各評価レベルの設定値を超えたときに音声と効果音でお知らせします。
- GPSが受信されていない、または、家庭動作／電池動作で使用している場合は評価することはできません。
- ①「動作の種類と制限について」B-4
- 評価は1日単位で保存します。
- 評価履歴のデータはCSV形式のファイルで保存されます。SDカードに保存したデータは本機で確認することはできません。確認するには、パソコンにSDカードリーダーが接続されていて、CSV形式のファイルが表示可能なソフトがインストールされている必要があります。
- ①パソコンを起動させ、カードリーダーにSDカードを差し込む。
- ②ECODRIVE¥HISTORY¥XXXXXXXX.CSVファイルをCSV形式表示対応ソフトウェアで開く。
※XXXXXXXXXには保存した評価履歴の日付け(数字)が入ります。
- 例)F-10手順③で2011年3月10日の評価履歴をSDカードに保存した場合のファイル名は、20110310.CSVになります。
- F-10手順③で2011年3月10日から2011年3月30までの履歴を一括保存した場合のファイル名は、20110310_20110330.CSVになります。
：データが表示されます。
- F-6手順②でエコドライブ評価を開始した場合、走行中に各評価レベルの設定値を超えたときに音声とメッセージ表示でお知らせします。
- ※エコドライブ情報を表示しているときに、音声とメッセージ表示します。

情報を見る
設定する

[エコドライブ情報について]



エコドライブ情報について

お知らせ

右画面にエコドライブ情報を表示する設定にすると右画面にアニメーション、走行速度・加速度インジケーターまたは、走行速度・加速度履歴グラフを表示することができます。

ルート案内などで交差点拡大などを表示する設定にしている場合は、交差点拡大などを優先して表示します。

□「右画面に地図／情報を表示する」B-36 / □「右画面地図表示の設定をする」G-11
(表示切換) / eco DRIVE をタッチで、表示の切り換え)

カーマーク設定(□ G-18)でゴリラ以外を選択した場合

(例)アニメーションを表示



(例)走行速度・加速度インジケーターを表示



(例)ECO DRIVEのみ表示



(例)走行速度・加速度履歴グラフを表示



カーマーク設定(□ G-18)でゴリラを選択した場合

(例)アニメーションを表示



(例)走行速度・加速度インジケーターを表示



(例)ECO DRIVEのみ表示



(例)走行速度・加速度履歴グラフを表示



エコドライブにチャレンジ!!

ステップ1

初級・上級関係なくB以上の評価が連続7回達成した次の日以降に初めて本機の電源を入れると、新しいカーマークが使えるようになります。



このままガンバって ステップ2へ!

ステップ2

初級・上級関係なくB以上の評価が連続10回達成した次の日以降に初めて本機の電源を入れると、新しいカーマークが使えるようになります。



つぎは上級へ チャレンジ!!

ステップ3

上級でB以上の評価が連続10回達成した次の日以降に初めて本機の電源を入れると、最後のカーマークが使えるようになります。



やったね !!!

地球環境のため、みんなでエコ運転
これがとれたらあなたはエコドライブ達人



お知らせ

カーマークが追加されると、連続回数のカウントはリセットされます。

※初期化した場合は、連続回数と追加されたカーマークも出荷状態に戻ります。

(例) 1コ目のカーマークが追加されたあと、2コ目のカーマークを追加するには、さらに10回連続でB以上の評価を獲得しないとカーマークは追加されません。

BBABBBBBBABBBBBBABBB	↑ ここで カーマーク1コ目追加	↑ ここで カーマーク2コ目追加
BBABBBBBBBCBBABBBBBBABBB		
↑ ここで カーマーク1コ目追加	↓	↑ ここで カーマーク2コ目追加
エコドライブチャレンジ失敗		

エコドライブ情報について
設定する
情報を見る

走行軌跡を使う

通った道にしるしをつけ、記録(メモリー)することができます。
通った道をあとで確認したり、同じ道を通りたいときなどに便利です。

1 メニュー → 情報 → 走行軌跡 をタッチする。

→ B-23

：走行軌跡記録の設定画面が表示されます。



2 走行軌跡の記録を開始または停止する。

■ 走行軌跡の記録を開始する場合

① スタート をタッチする。

：走行軌跡の記録を開始します。

お知らせ

軌跡の記録を開始後、現在地(自車)マークが移動すると、軌跡があらわれます。また、軌跡の登録も開始します。



■ 走行軌跡の記録を停止する場合

① スtop をタッチする。

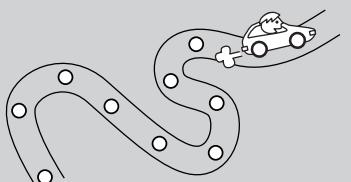
：走行軌跡の記録を停止します。



3 現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻る をタッチする。

お知らせ

- 走行軌跡は、約500 kmまで記録できます。容量を超えると、古い走行軌跡から順に自動的に消し、新しい走行軌跡を記録します。
- 走行軌跡は5点表示するごとに保存されます。
(約200 mごとに1点表示)
5点に満たない距離の走行軌跡は保存されません。
- 走行軌跡の色は青です。
- 走行軌跡の記録を止め、再び走行軌跡の記録を開始した場合は、前回記録した続きより記録されます。
- シミュレーション走行中は走行軌跡の記録を行いません。



走行軌跡の表示／非表示／確認／削除する

1 F-14手順**1**に従って操作する。

2 走行軌跡の表示／非表示／確認／削除をする。

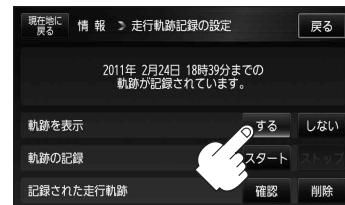
■ 走行軌跡の表示をする場合

地図上に走行軌跡を表示します。
※表示するだけで、記録はされません。

① 走行軌跡を表示の **する** をタッチする。

② 現在地に戻る をタッチする。

：現在地の地図画面に戻ります。
※走行軌跡を表示します。



■ 走行軌跡の表示を非表示にする場合

地図上の走行軌跡の表示を非表示にします。
※表示を止めるだけで、メモリーから消すわけではありません。

① 走行軌跡を表示の **しない** をタッチする。

② 現在地に戻る をタッチする。

：現在地の地図画面に戻ります。
※走行軌跡の表示を止めます。

お知らせ 走行軌跡を記録中は走行軌跡の表示を止め
ることができます。

情報を見る・
設定する

〔走行軌跡を使う〕

走行軌跡を使う

■ 記録した走行軌跡を確認する場合

地図上に走行軌跡を表示します。

※表示するだけで、記録はされません。

① 記録された走行軌跡の **確認** をタッチする。

：走行軌跡が記録された地図が表示されます。

② **戻る** をタッチする。

：走行軌跡記録の設定画面に戻ります。



③ **現在地に戻る** をタッチする。

：現在地の地図画面に戻ります。

お知らせ

地図をスクロールして、地図上の走行軌跡を確認することができます。

■ 走行軌跡を削除する場合

① 記録された走行軌跡の **削除** をタッチする。

：走行軌跡を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので、**「はい」** をタッチします。

② **現在地に戻る** をタッチする。

：現在地の地図画面に戻ります。



登録地点の編集／見る

マークをつけた場所の名称／マークを変更したり、電話番号(TEL)／メモを登録することができます。また、登録地点の~~マーク~~マークに番号を表示することもできます。

【B】「■~~マーク~~マークに番号を付ける場合」C-26

1 メニュー → 情報 → 地点編集 をタッチする。

【B】B-23

：地点編集画面が表示されます。



2 編集したい項目を選択する。

■ 自宅を編集する場合

① 自宅編集 をタッチする。

：自宅の情報画面が表示されます。



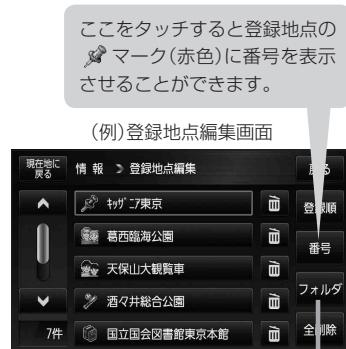
■ 登録地点を編集する場合

① 登録地点編集 をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。

② リストから編集したい地点を選択し、タッチする。

：選択した地点の情報画面が表示されます。



ここをタッチすると登録地点の~~マーク~~マーク(赤色)に番号を表示させることができます。

(例)登録地点編集画面

ここでタッチするとフォルダ選択画面が表示されます。

お知らせ

- カーソル(→)を登録地点マークに合わせ~~マーク~~ (設定)をタッチして設定メニューを表示させ 地点編集 をタッチして登録地点情報画面を表示させることができます。
- 表示方法の詳しい説明は【B】「登録地点から目的地を探す」C-24手順 3 をご覧ください。
- 表示方法(全表示／フォルダ)を選択した場合、他の登録地点画面(【B】 C-24)にも表示方法が反映されます。

情報を見る・設定する
〔走行軌跡を使う〕／〔登録地点の編集／見る〕

3

登録地点情報の内容を変更／登録をする。

名称 …名称を変更します。☞下記

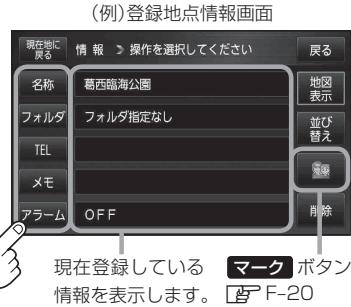
フォルダ … フォルダ指定なし～フォルダ100に登録します。☞下記

TEL …電話番号を登録します。☞F-19

メモ …メモを登録します。☞下記

マーク …マークを変更します。☞F-20

アラーム …アラーム音を変更します。☞F-19



■ 名称／メモを編集する場合

① 名称／メモをタッチする。

：名称入力またはメモ入力画面が表示されます。

② 文字をタッチして名称／メモを入力する。

※ひらがな(漢字)を16文字まで、カタカナ／英数字／記号を全角16(半角32)文字まで入力できます。

☞「文字の入力方法について」B-48



お知らせ

*印…50音入力画面を選択することができます。

☞「50音入力方式設定をする」O-6

■ フォルダを選択する場合

① フォルダをタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。

② 登録したいフォルダ(【フォルダ01】～【フォルダ100】)を選択してタッチする。



お知らせ

- 手順③でフォルダを選択しない場合は、メニュー→目的地→次へ→登録地点→フォルダをタッチしてフォルダ選択画面が表示されたときに“フォルダ指定なし”に登録されています。

※【フォルダ01】～【フォルダ100】に登録した場合は“フォルダ指定なし”には表示されません。

- 【フォルダ指定なし】～【フォルダ100】に登録した内容は☞「登録地点から目的地を探す」C-24または☞「登録地点の地図を呼び出す」F-24で確認できます。

- “自宅”はフォルダ選択をすることができません。

■ 電話番号を編集する場合

① TEL をタッチする。

：電話番号の入力画面が表示されます。



※ 12文字まで入力できます。

② 数字をタッチして電話番号を入力する。

☞ 「数字の入力方法について」B-52

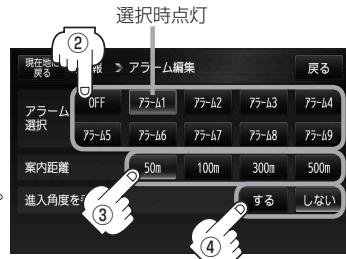
■ アラームを編集する場合

① アラーム をタッチする。

：アラーム編集画面が表示されます。

② お好みのアラーム音を選択しタッチする。

※ OFF を選択した場合、アラーム音は鳴りません。



③ 案内距離(50m / 100m / 300m / 500m)を選択しタッチする。

※選択した距離まで近付くと、アラーム音が鳴ります。

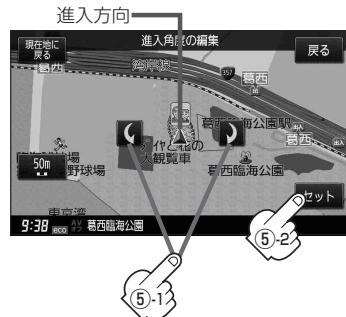
④ 特定の方向から登録地点に近づいたときにアラーム音を鳴らす場合は、進入角度を考慮する をタッチする。

：進入角度の編集画面が表示されます。

アラーム音の種類	
アラーム1	登録地付近です
アラーム2	チェックポイントです
アラーム3	スピードに注意してください
アラーム4	お帰りなさい
アラーム5	運転おつかれさまでした
アラーム6	効果音1
アラーム7	効果音2
アラーム8	効果音3
アラーム9	効果音4

⑤ 矢印(← / →)をタッチして、自車マークの方向を修正し、 セット をタッチする。

お知らせ 進入角度を考慮“する”に設定をした場合、左 15° 右 15° の範囲から登録地点に近付いたときにアラーム音を鳴らします。



情報を見る
設定する

〔登録地点の編集／見る〕

■ 登録地点のマークを変える場合

① マークをタッチする。

※マークボタンにつきましては、[F-18]を
ご覧ください。

：マーク選択画面が表示されます。



② 表示させたいマークを選択し、タッチする。

：選択したマークが表示されます。

※ここで選択したマークが地図上に表示されます。

選択したマークが
表示されます

4

名称／メモ／TELの入力が終わったら

決定をタッチ、アラーム／マークの編集が
終わったら**戻る**をタッチする。

：設定を変更し、登録地点情報画面に戻ります。

※変更／登録する場合は、[F-18]「登録地点情報の内容を
変更／登録をする。」F-18手順 **3** を繰り返してください。



5

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る**をタッチする。

お知らせ

- 上記手順 **4** で**決定**をタッチしないと設定は保持されません。
- かな、全英字、全数記、全カナは、16文字まで入力できます。ただし、かなの場合は、14文字
入力後**変換**／**無変換**をタッチしてください。
※半カナ、半英字、半数記は32文字入力できます。

フォルダ名を編集する

登録地点のフォルダ名を編集することができます。

- 1** F-17手順**1**に従って操作し、
フォルダ名編集をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。



- 2** 編集したいフォルダ(**フォルダ01** ~ **フォルダ100**)を選択しタッチする。

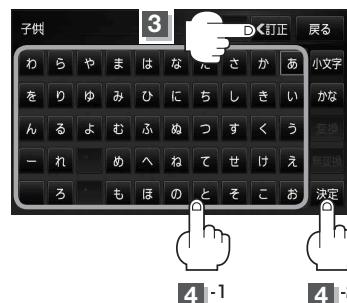
：フォルダ名編集画面が表示されます。

(お知らせ) **フォルダ指定なし** は編集できないため表示されません。



- 3** **訂正**をタッチして訂正したい文字を削除する。

※全ての文字を訂正する場合は、**訂正**を長めにタッチしてください。



- 4** 文字をタッチして入力し、**決定**をタッチする。

□「文字の入力方法について」B-48

※ **決定**をタッチしないと設定は保持されません。

- 5** 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る**をタッチする。

登録地点の順番を並び替える

登録地点編集画面に表示される地点の順番を並び替えることができます。

1 F-17手順①に従って操作し、 登録地点編集 をタッチする。

：登録地点編集画面またはフォルダ選択画面が表示されます。



2 登録地点の表示方法を選択し、タッチする。

※表示方法につきましては、□ C-24手順③または「[登録地点の並び替えをする](#)」C-26を参考にしてください。

お知らせ 全ての登録地点を表示している場合は、全ての登録地点での並び替え、フォルダで表示している場合は、選択したフォルダ内での並び替えをします。



3 並び替えをしたい登録地点を選択し、タッチする。

：選択した地点の情報画面が表示されます。



4 並び替え をタッチする。

：登録地点の並び替え画面が表示されます。

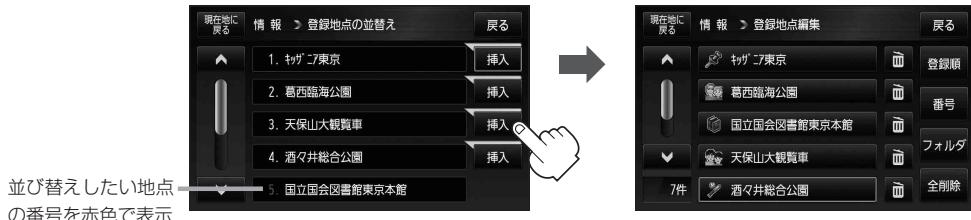


5

挿入したい場所の [挿入] をタッチする。

：選択した場所に登録地点が並び替わります。

2. 葛西臨海公園の下に挿入する場合



並び替えしたい地点
の番号を赤色で表示

6

現在地の地図画面に戻るときは、[現在地に戻る] をタッチする。

お知らせ

- 登録地点が自宅以外に2個以上ある場合に並び替えができます。1個の場合は [並び替え] は表示されません。
- カーソル(→)を登録地点マークに合わせ、[設定] → [地点編集] をタッチして登録地点情報画面を表示させることもできます。
- 並び替えをすると番号表示が自動的に変わります。
- 並び替えを行うと、全表示またはフォルダ内で表示させたときも反映されます。

情報を見る
設定する

[登録地点の順番を並び替える]

登録地点の地図を呼び出す

本機に登録している地点の地図を呼び出すことができます。

- 1 F-17手順 1 に従って操作し、
自宅編集 / 登録地点編集 を選択して、
タッチする。

：自宅の情報画面／登録地点編集画面／フォルダ選択
画面が表示されます。

※ **自宅編集** をタッチした場合は、**下記手順 4** へ
進んでください。



- 2 登録地点の表示方法を選択し、タッチする。

※表示方法につきましては、**C-24手順 3** または
「**（登録地点の並び替えをする）C-26**」を参考にしてください。



- 3 呼び出したい登録地点を選択し、タッチする。

：選択した地点の情報画面が表示されます。



- 4 地図表示 をタッチする。



- 5 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る** をタッチする。

お知らせ 地図の呼び出しは、**（登録地点から目的地を探す）C-24**を参考に呼び出すこともできます。

登録地点を削除する

1 F-17手順①に従って操作し、 自宅編集／登録地点編集を選択し、タッチする。

：自宅の情報画面／登録地点編集画面／フォルダ選択画面が表示されます。

※**自宅編集**をタッチした場合は、**④**へ進んでください。



2 登録地点の表示方法を選択し、タッチする。

※表示方法につきましては、**C-24手順③**または「**登録地点の並び替えをする**」**C-26**を参考にしてください。



3 削除したい登録地点を選択し、タッチする。

：選択した地点の情報画面が表示されます。

■全削除する場合

① 全削除をタッチする。

：全ての登録地点を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので**はい**を選択すると、ここでタッチしても登録地点を削除し、登録地点編集画面に戻ります。



4 削除をタッチする。

：登録地点を削除してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので**はい**を選択すると、登録地点を削除し、登録地点編集画面に戻ります。



5 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る**をタッチする。

お知らせ

- 地点を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称／フォルダ／TEL／メモ／アラームも全て消えてしまいます。一時的に、地図上からマークを消したい場合は、**G-8**「基本表示の設定をする」G-8の「登録地点」のチェックマーク(✓印)を外してください。(この場合は、全ての登録地点マークが、地図上から消えます。)
- カーソル(→)を登録地点マークに合わせ、**(設定)**⇒**地点編集**をタッチして登録地点情報画面を表示させることもできます。

情報を見る・
設定する・
[登録地点の地図を呼び出す] / [登録地点を削除する]

登録地点情報の書き出し／書き替え／追加について

本機に登録している登録地点情報をSDカードへ書き出したり、SDカードに保存されている登録地点情報を本機に上書きまたは追加することができます。お客様のご使用方法を下記より選んで、参考ページへ進んでください。

● 本機に登録している全ての登録地点情報をSDカードへ書き出す(バックアップ)

☞ 「登録地点情報を全て書き出す／全て書き替える」F-27へ

お知らせ

SDカードに書き出した登録地点情報のファイル名は、変更可能です。

※フォルダ名 "NAVI_POINT"、ファイルの拡張子 "bkd" は変更しないでください。本機で登録地点情報ファイルが認識できなくなります。

● SDカードに保存している全ての登録地点情報を本機へ上書きする(リストア)

☞ 「登録地点情報を全て書き出す／全て書き替える」F-27へ

お知らせ

書き替えできる登録地点情報ファイルは、拡張子 "bkd" が付いたものだけです。

SDカードに保存している登録地点情報が上書きされるため、残しておきたい登録地点情報は、SDカードへ書き出し(バックアップ)してください。

☞ 「登録地点情報を全て書き出す／全て書き替える」F-27

● 本機に登録している登録地点情報からフォルダを選択してSDカードへ書き出す(エクスポート)

☞ 「登録地点情報を選んで書き出す／追加する」F-29へ

お知らせ

SDカードに書き出した登録地点情報のファイル名は、変更可能です。

※フォルダ名 "NAVI_POINT"、ファイルの拡張子 "exd" は変更しないでください。本機で登録地点情報ファイルが認識できなくなります。

● SDカードに保存している登録地点情報から地点を選択して本機へ追加する(インポート)

☞ 「登録地点情報を選んで書き出す／追加する」F-29へ

お知らせ

本機に追加できる登録地点情報ファイルは、拡張子 "exd" が付いたものだけです。

登録地点情報を全て書き出す／全て書き替える

本機に登録している全ての登録地点情報をSDカードに書き出し(バックアップ)たり、SDカードに書き出し(バックアップ)ていた登録地点に書き替える(リストア)ことができます。

※書き替えができる登録地点情報ファイルは、拡張子 "bkd" が付いたものだけです。

下記操作を行う前に操作が適切かどうかを、**「登録地点情報の書き出し／書き替え／追加について」F-26**でご確認ください。

下記操作を行う前に必ずAVモードをOFFにしてください。

「AVモードを終了する」H-14

※ SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

1 SDカードを差し込み、電源を入れる。

「SDカードを入れる／取り出す」A-28

「(本機の電源を入れる」B-8

2 F-17手順 1 に従って操作し、 全書き出し／全書き替え をタッチする。

：全書き出し／全書き替え画面が表示されます。

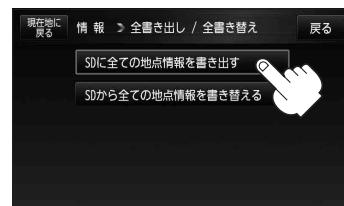


3 SDカードに全ての登録地点情報を書き出す(バックアップ)／ SDカードから全ての登録地点情報を書き替える(リストア)。

■ SDカードに全ての登録地点情報を書き出す場合(バックアップ)

① SDに全ての地点情報を書き出す をタッチする。

：メッセージが表示されるので、メッセージを確認し、**「はい」**をタッチするとSDカードに登録地点情報を書き込み、全書き出し／全書き替え画面に戻ります。

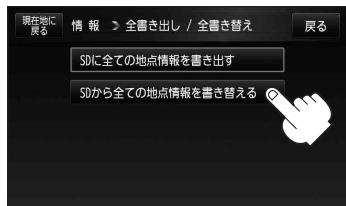


登録地点情報を全て書き出す／全て書き替える

■ SDカードから全ての登録地点情報を書き替える場合(リストア)

① SDから全ての地点情報を書き替える をタッチする。

: ファイル選択画面が表示されます。



② 書き替えたいファイルを選択しタッチする。

: メッセージが表示されるので、メッセージを確認し [はい] をタッチしてください。

*書き替えをやめるには [いいえ] をタッチしてください。



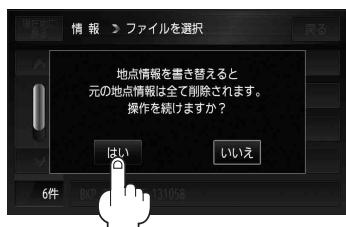
③ 再度メッセージが表示されるので、

メッセージを確認し [はい] をタッチする。

: 登録地点情報が書き替え(上書き)られます。

書き替え完了後、全書き出し／全書き替え画面に戻ります。

*書き替えをやめるには [いいえ] をタッチしてください。



4

現在地の地図画面に戻るときは、[現在地に戻る] をタッチする。

お知らせ

- SDカードに書き出した登録地点情報ファイルは、**SD地点取込** ([[F-33](#)])で本機に登録地点を取り込んだり、**SD** ([[C-32](#)])で登録地点を表示させたり、**SDルート** ([[E-22](#)])でルートを表示させたりすることはできません。SDカードに書き出した登録地点情報ファイルを全書き替えまたは追加するには、**全書き出し／全書き替え**、**書き出し／追加** 機能のあるナビゲーションのみ有効となります。
- SDカードに書き出した登録地点情報のファイル名は、変更可能です。
※フォルダ名 "NAV1_POINT"、ファイルの拡張子 "bka" は変更しないでください。本機で登録地点情報ファイルが認識できなくなります。
- SDカードに書き出した登録地点情報ファイルの中身を変更したり、ファイルを移動すると、「全書き替え」、「追加」 ([[F-29](#)]) が行えなくなります。中身は変更しないでください。

登録地点情報を選んで書き出す／追加する

本機に登録している登録地点情報を選んでSDカードに書き出し(エクスポート)たり、SDカードに書き出し(エクスポート)していた登録地点を本機に追加(インポート)することができます。

※本機に追加できる登録地点情報ファイルは、拡張子 “exd” が付いたものだけです。

下記操作を行う前に操作が適切かどうかを、**「登録地点情報の書き出し／書き替え／追加について」F-26** でご確認ください。

下記操作を行う前に必ずAVモードをOFFにしてください。

「AVモードを終了する」H-14

※ SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

1 SDカードを差し込み、電源を入れる。

「SDカードを入れる／取り出す」A-28

「(本機の電源を入れる」B-8

2 F-17手順 1 に従って操作し、 書き出し／追加 をタッチする。

：書き出し／追加画面が表示されます。



3 本機の登録地点情報を選択して書き出す(エクスポート)／ SDから登録地点情報を選択して本機に追加(インポート)する。

■ 本機の登録地点情報を選択してSDカードに書き出す場合(エクスポート)

① SDに地点情報を書き出す をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。



お知らせ

登録地点情報の書き出し(エクスポート)は、フォルダごとの書き出しつななります。本機に登録している登録地点をフォルダ分けしていない場合 **「フォルダ指定なし」**のみ表示されます。登録地点をフォルダ分けするには、**「登録地点の編集／見る」F-17**を参考にしてください。

登録地点情報を選んで書き出す／追加する

② リストからSDカードに書き出したい

フォルダを選択し、タッチする。

: 選択したフォルダにチェックマーク(✓印)が付きます。

※全てのフォルダを選択する場合は、**全選択**をタッチしてください。



□ 選択したフォルダを解除／全解除するとき

1. 解除したいフォルダをタッチ／**全解除**をタッチする。

: タッチしたフォルダのチェックマーク(✓印)または全フォルダのチェックマーク(✓印)を消すことができます。

③ 書き出しをタッチする。

: SDカードに登録地点を書き出し、書き出し完了後、書き出し／追加画面が表示されます。



■ SDカードから登録地点情報を選択して本機に追加する場合(インポート)

※追加できる登録地点情報ファイルは、拡張子“.exd”が付いたものだけです。

① SDから地点情報を追加をタッチする。

: ファイル選択画面が表示されます。



② 本機に追加したいファイルをタッチし、追加したいフォルダをタッチする。

: フォルダ内に保存されている登録地点リストが表示されます。

(例) ファイル選択画面



(例) フォルダ選択画面

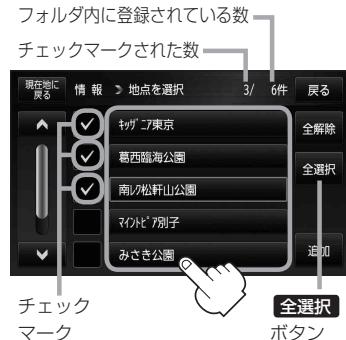


登録地点情報を選んで書き出す／追加する

③ 追加したい地点を選択し、タッチする。

：選択した地点にチェックマーク(✓印)が付きます。

※全ての地点を選択する場合は、**全選択**をタッチしてください。



□ 選択した地点を解除／全解除するとき

1. 解除したい地点をタッチ／**全解除**をタッチする。

：タッチした地点のチェックマーク(✓印)または全地点のチェックマーク(✓印)を消すことができます。

④ **追加**をタッチする。

：フォルダ選択画面が表示されます。



⑤ 追加したいフォルダを選択し、タッチする。

：選択したフォルダに地点が追加されます。追加完了後書き出し／追加画面が表示されます。



4

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る**をタッチする。

情報を見る・
設定する
〔登録地点情報を選んで書き出す／追加する〕

登録地点情報を選んで書き出す／追加する

お知らせ

- SDカードに書き出した登録地点情報ファイルは、**SD地点取込**（[F-33]）で本機に登録地点を取り込んだり、**SD**（[C-32]）で登録地点を表示させたり、**SDルート**（[E-22]）でルートを表示させたりすることはできません。SDカードに書き出した登録地点情報ファイルを全書き替えまたは追加するには、**全書き出し／全書き替え**、**書き出し／追加**機能のあるナビゲーションのみ有効となります。
- SDカードに書き出した登録地点情報のファイル名は、変更可能です。
※フォルダ名“NAVI_POINT”、ファイルの拡張子“exd”は変更しないでください。本機で登録地点情報ファイルが認識できなくなります。
- SDカードに書き出した登録地点情報ファイルの中身を変更したり、ファイルを移動すると、“全書き替え”（[F-27]）、“追加”が行えなくなります。中身は変更しないでください。

SDカードから地点を登録する

パソコンを使用してSDカードに保存した地点を本機に登録することができます。

(最大2500ヶ所・自宅含む)

☞ 「おでかけ旅ガイド」A-29

下記操作を行う前に必ずAVモードをOFFにしてください。

☞ 「AVモードを終了する」H-14

※ SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

〔登録地点情報を選んで書き出す／追加する〕

情報を見る・
設定する

〔SDカードから地点を登録する〕

1 SDカードを差し込み、電源を入れる。

☞ 「SDカードを入れる／取り出す」A-28

☞ 「(本機の電源を入れる)」B-8

2 メニュー → 情報 → SD地点取込 をタッチする。

：SDカードに保存した地点ファイルリストが表示されます。

※ SDカード内に保存した地点が1つの場合は、下記手順③-2((例)フォルダリスト画面)へ進んでください。

※ SDカード内に“DRIVE”フォルダがない場合、メッセージが表示されるので、☞ C-32手順②に従って操作してください。



3 登録したい地点が保存されているファイルをタッチし、フォルダをタッチする。

：SDカード内に保存した地点リスト画面が表示されます。

(例) ファイルリスト画面



(例) フォルダリスト画面



SDカードから地点を登録する

4

本機に登録したい地点を選択しタッチする。

: 選択したリストにチェックマーク(✓印)が付きます。

■ 全地点を登録したい場合

① **全選択** をタッチする。

: 選択しているフォルダ内の全地点にチェックマーク(✓印)が付きます。

(お知らせ)

全選択 をタッチした場合、一度に登録できる件数は700件です。



5

登録 をタッチする。

: フォルダ選択画面が表示されます。



6

登録したいフォルダ(**フォルダ指定なし** ~ **フォルダ100**)を選択し、タッチする。

: メッセージが表示され、情報のメニュー画面に戻ります。



お願い

miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと、機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

お知らせ

- 登録した地点を確認するには、**メニュー** → **情報** → **地点編集** → **登録地点編集** をタッチしてください。
- 指定のWebサイト(おでかけ旅ガイド)からダウンロードした位置情報ファイルはSDカードのDRIVEフォルダ内に入れてください。SDカード内に“DRIVE”という名前のフォルダがない場合は、半角で“DRIVE”という名前のフォルダを新規作成し、作成したDRIVEフォルダ内に位置情報ファイルを入れてください。SDカードを挿入していない／SDカード内に位置情報ファイルがない場合はF-33手順②でSDカードを挿入またはSDカードに位置情報ファイルの書き込みをうながすメッセージが表示されます。SDカードが挿入されているかを確認／DRIVEフォルダ内に位置情報ファイルがあることを確認してください。
☞「おでかけ旅ガイド」A-29
- 本機に登録しないと、名称／フォルダ／TEL／メモ／マーク／アラームなどの編集を行うことはできません。
- SDカードから本機に登録した地点の詳細内容を変更することができます。
☞「登録地点の編集／見る」F-17
- SDカードから登録した地点のマークはマークで表示されます。(地点情報により、マークが異なる場合もあります。)
- 地点情報により、アラームが設定される場合もあります。

情報を見る
設定する

〔SDカードから地点を登録する〕

VICSについてのお問い合わせ

VICSの概要

VICSはVehicle Information and Communication System(道路交通情報通信システム)の略です。

〈概念〉

道路交通にかかる様々な情報を、直接車載機にリアルタイムに提供することにより、ドライバーが適切なルートを選ぶことができ、その結果として、車の流れの分散、渋滞の緩和が促され、道路交通の安全性、円滑性が向上することを目的としています。

〈システム概要〉

このシステムは、(財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)^{*1}から、FM多重放送^{*2}を使ってリアルタイム^{*3}に送られてくる道路交通情報(渋滞、事故、工事、所要時間、駐車場など)を、車載機で受信、表示するというものです。表示形態は文字情報表示(レベル1)、簡易図形表示(レベル2)、地図表示(レベル3)の3段階あります。

本機では、FM多重放送のVICS情報を受信し、レベル1～3を表示します。

※本書および画面表示では、VICS情報を“交通情報”とも呼んでいます。

* 1 (財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)は、警察庁、総務省、国土交通省を主務官庁とする公益の財団法人です。

* 2 FM多重放送では広域情報を提供します。

* 3 通信処理のため、5分程度の遅れはあります。

〈サービスエリア〉

東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、大阪府、愛知県、京都府、兵庫県、長野県、広島県、福岡県、宮城県、北海道(札幌地区、旭川地区、函館地区、釧路地区、北見地区)、静岡県、群馬県、岡山県、福島県、沖縄県、宮崎県、岐阜県、三重県、山口県、茨城県、和歌山県、滋賀県、奈良県、栃木県、山梨県、新潟県、石川県、熊本県、大分県、香川県、愛媛県、徳島県、高知県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、福井県、富山県、山形県、秋田県、青森県、島根県、鳥取県、岩手県で展開されています。(平成23年3月1日現在)

〈情報提供時間〉

FM多重放送……24時間(ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、午前1時～午前5時までは放送を休止する場合があります。)

〈情報の更新について〉

おおむね、5分間隔で更新されます。

〈VICSリンクデータベースの著作権について〉

VICSリンクデータベースの著作権は(財)日本デジタル道路地図協会、(財)日本交通管理技術協会が有しています。

* VICSリンク：各メディアを介して車両へ道路交通情報を提供する際、道路の統一的な表現手段として「VICSリンク」を定義しています。リンクは道路ネットワークを交差点、インターチェンジ、ジャンクション、分岐点、合流点等の適切な分割点(ノード)で分割し、その分割単位に付番したものであり、道路ネットワーク上の道路交通情報の表現が的確かつ効率的に行えます。

* VICSリンクデータベース：VICSリンクと(財)日本デジタル道路地図協会が製作しているデジタル地図との対応テーブル。

〈FM文字多重放送の一般情報(番組)の道路交通情報とのちがいについて〉

一般情報の道路交通情報が30分ごとに手入力されるのに対して、VICSではリアルタイムに情報をお提供しています。

〈VICSに関する問い合わせ先について〉

問い合わせの内容によって、下記のように問い合わせ先が異なります。

問い合わせ項目	問い合わせ先	各地域の修理ご相談窓口	VICSセンター*
VICSの概念、計画			○
レベル1の表示内容			○
レベル2の表示内容			○
レベル3の表示内容	○		
サービスエリア	○		
受信可否	○		
車載機の調子、機能、使い方	○		

* VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することは(財)VICSセンターへお問い合わせください。(ただし、レベル3(地図)表示の表示内容は除く。)

(財)VICSセンター

お問い合わせ窓口 サービス・サポート・センター

受付時間 平日9:30~17:45(土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)

電話番号 0570-00-8831

※PHS、IP電話等からはご利用できません。

※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。

※お電話のお問い合わせにつきましては、内容の正確な確認のため、録音させていただいております。

FAX受付時間 24時間

FAX番号 (03)3562-1719

URL <http://www.vics.or.jp/index1.html>

〈使用上のご注意〉

- 提供された情報と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従ってください。
- 提供される情報はあくまでも参考情報です。
- 提供されるデータなどは最新情報でない場合があります。
- ルート探索にはVICS情報は使用されません。
(ルート探索は地図ソフトのデータをもとに行われます。)

VICS情報表示について

本機を家庭動作／電池動作でご使用の場合は、VICS規約により、VICS情報表示ができない仕様になっています。VICS情報は、本機を車動作でご使用の場合のみ、表示可能です。

☞「動作の種類と制限について」B-4

※一般情報を表示する場合は停車してください。

- VICS情報を受信するためには、付属のVICSアンテナを接続してください。

☞別冊 取扱説明書 [VICSアンテナ用]

情報を見る
設定する

〔VICSについてのお問い合わせ〕

VICSについてのお問い合わせ

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総 则

(約款の適用)

第1条 財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することができます。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICSサービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2) VICSサービス契約

当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

(3) 加入者

当センターとVICSサービス契約を締結した者

(4) VICSデスクランプラー

FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2) 簡易图形表示型サービス

簡易图形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3) 地図重畳型サービス

車載機のモニターデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契 約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICSデスクランプラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の受信によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランプラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行なうことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

(1) 加入者がVICSデスクランプラーの使用を将来にわたって停止したとき

(2) 加入者の所有するVICSデスクランプラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することができます。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

- 2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

- 2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雜 則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、

当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

- 2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

〔別表〕 視聴料金 315円（うち消費税15円）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

VICS削除リンクに関する告知

VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)を地図上に表示するためあらかじめ本機に情報提供用の単位(以下、VICSリンクと称します)を設定しています。道路形状や交通施設の変化にともない、より正確な情報提供をするため、必要に応じ、毎年、VICSリンクの追加・変更が行われます。過去からのVICSリンクの情報を永続的に提供することは容量などの理由で不可能です。追加・変更が行われた場合、該当のVICSリンクについて3年間は情報提供が行われますが、それ以降は、情報提供が打ち切られることになっております。

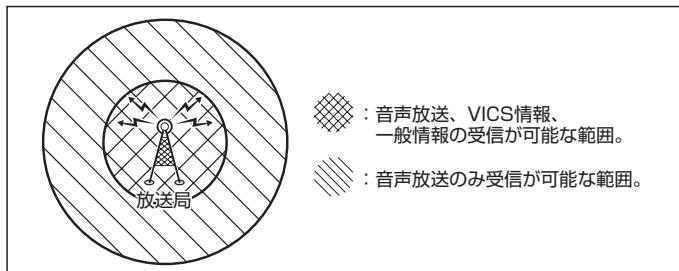
このため、VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)の表示は「本製品」発売後、3年程度で一部の道路において情報が表示されなくなることがあります。

交通情報(VICS情報)／一般情報の受信について

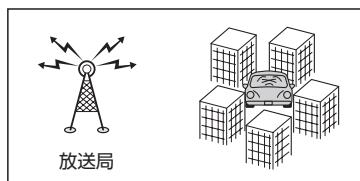
- 電波が強くなければ、これらの情報は受信できません。
従って、受信できるエリアも、音声放送に比べ、かなり狭い範囲に限られます。



VICS情報、一般情報は、デジタルデータにされ、FMラジオ放送局の電波の一部を使って送られてきます。デジタルデータは、正確に受信する必要があるため、電波が強い場所でなければ、受信できません。従って、お手持ちのラジオで、FMラジオ放送局から送られてくる音声放送が聞けたとしても、その放送局から送られてくるVICS情報、一般情報は受信できない場合があります。VICS情報、一般情報が受信できるエリアの目安は、音声放送が受信できる限界の距離の約半分の距離です。



- 放送局からの距離は、受信可能範囲であっても、山、ビルなどの障害物によって電波がさえぎられ、受信できない場合があります。



- 全てのFMラジオ放送局でVICS情報、一般情報を放送しているわけではありません。情報を放送している放送局については、[「VICS放送局」F-43](#)／[「一般情報放送局」F-45](#)をご覧ください。
- FMトランスマッターの設定周波数がFMラジオ放送局の周波数の近くに設定されるとVICS放送局の受信ができない場合があります。[「FMトランスマッターを設定する」O-27](#)

交通情報(VICS情報)について

交通情報(VICS情報)とは

FM多重放送局の中には、VICSセンターから提供されるVICS情報(レベル1～レベル3)を放送している局*があります。本書および画面表示では、このVICS情報を“交通情報”とも呼んでいます。

*「VICSについてのお問い合わせ」F-36

*印…本書では交通情報を放送しているFM多重放送局を“VICS放送局”と呼んでいます。

表示について

交通情報の表示には、3種類(レベル1、レベル2、レベル3)があります。

※表示形式は、放送局によって異なる場合があります。

レベル1(文字)表示

※表示内容は更新(変更)される場合があります。

(例)



① ヘッダー文

VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

② 表示内容

③ 表示内容選択ボタン

④ 受信中の情報

受信中の情報が交通情報であることを示します。

⑤ 受信中の周波数

⑥ 戻る ボタン

1つ前の画面に戻ります。

お知らせ

各ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角：15文字×2行の30文字まで。

半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。

レベル2(簡易図形)表示

(例1)



① ヘッダー文

VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

② 渋滞情報

赤色：渋滞

橙色：混雑

※渋滞方向を矢印で表示します。

③ ▲ / ▼

画面戻し／送りをします。

④ 目次 ボタン

目次画面に戻ります。

⑤ 受信中の周波数

⑥ 戻る ボタン

1つ前の画面に戻ります。

情報を見る
設定する

〔交通情報の受信について〕 / 〔交通情報について〕

交通情報(VICS情報)について

(例2)



お知らせ

渋滞情報は、渋滞や混雑がない場合、または情報が不明な場合は表示されません。

① ヘッダー文

VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

② VICS情報マーク

【古】「マーク一覧表」F-43

③ 矢印方向の次の地点までの所要時間(5分単位)

この例の場合は、新見ICから三次ICまで、約55分かかることを示しています。

④ ▲ / ▼

画面戻し／送りをします。

⑤ 渋滞情報

矢印方向の渋滞状況を示します。

赤色：渋滞 橙色：混雑

⑥ 高速・有料道路がこの先もつづくことを示します。この先の情報提供がない場合は、灰色です。

⑦ [目次]ボタン

目次画面に戻ります。

⑧ 受信中の周波数

⑨ [戻る]ボタン

1つ前の画面に戻ります。

レベル3(地図)表示

(例1)



① VICS情報マーク

【古】「マーク一覧表」F-43

② 渋滞情報

赤色：渋滞 橙色：混雑

緑色：渋滞なし 黄色：規制

※渋滞の方向を矢印で表示します。

◀ : 交通情報

③ VICSタイムスタンプ

交通情報の提供時刻を表示します。

※表示可能なレベル3情報がないときは
“— : —”を表示します。

※一般情報を受信する設定になっている場合は、表示されません。

④ 地図をスクロールさせてVICS情報マークにカーソル(—)をあわせると、マーク詳細情報が表示されます。

(例2)



お知らせ

- 縮尺によってはレベル3表示できない場合があります。
- レベル3表示の情報提供時刻は、レベル1やレベル2表示の情報提供時刻と一致しない場合があります。
- 情報提供時刻が表示されているとき(“— : —”表示ではないとき)に、レベル3が表示できます。
- 受信状況によっては、3種類(レベル1～レベル3)の情報を全て表示することはできない場合があります。

マーク一覧表

交通情報によっては、下記のマークが表示されます。

※下記マークは一例です。

事故	凍結	チェーン規制	駐車場(混雑)	車線規制	入り口制限	速度規制 40km/h	速度規制 80km/h
故障車	作業	進入禁止	駐車場(不明)	徐行	速度規制 10km/h	速度規制 50km/h	
路上障害	通行止め／閉鎖	駐車場(空)	駐車場(閉)	入り口閉鎖	速度規制 20km/h	速度規制 60km/h	
工事	片側交互通行	駐車場(満)	対面通行	大型通行止め	速度規制 30km/h	速度規制 70km/h	
		(青)					
		(赤)					

VICS放送局

平成23年3月1日現在、開局されている放送局は次のとおりです。

VICS旭川(85.8 MHz)、VICS札幌(85.2 MHz)、VICS函館(87.0 MHz)、VICS北見(86.0 MHz)、VICS仙台(82.5 MHz)、VICS福島(85.3 MHz)、VICS前橋(81.6 MHz)、VICSさいたま(85.1 MHz)、VICS宇都宮(80.3 MHz)、VICS水戸(83.2 MHz)、VICS東京(82.5 MHz)、VICS千葉(80.7 MHz)、VICS横浜(81.9 MHz)、VICS長野(84.0 MHz)、VICS新潟(82.3 MHz)、VICS甲府(85.6 MHz)、VICS静岡(88.8 MHz)、VICS金沢(82.2 MHz)、VICS名古屋(82.5 MHz)、VICS岐阜(83.6 MHz)、VICS津(81.8 MHz)、VICS大津(84.0 MHz)、VICS奈良(87.4 MHz)、VICS京都(82.8 MHz)、VICS大阪(88.1 MHz)、VICS和歌山(84.7 MHz)、VICS神戸(86.5 MHz)、VICS岡山(88.7 MHz)、VICS広島(88.3 MHz)、VICS山口(85.3 MHz)、VICS高松(86.0 MHz)、VICS松山(87.7 MHz)、VICS徳島(83.4 MHz)、VICS福岡(84.8 MHz)、VICS大分(88.9 MHz)、VICS熊本(85.4 MHz)、VICS宮崎(86.2 MHz)、VICS高知(87.5 MHz)、VICS佐賀(81.6 MHz)、VICS長崎(84.5 MHz)、VICS鹿児島(85.6 MHz)、VICS沖縄(88.1 MHz)、VICS福井(83.4 MHz)、VICS富山(81.5 MHz)、VICS山形(82.1 MHz)、VICS秋田(86.7 MHz)、VICS青森(86.0 MHz)、VICS松江(84.5 MHz)、VICS鳥取(85.8 MHz)、VICS盛岡(83.1 MHz)、VICS釧路(88.5 MHz)

※交通情報は、NHK-FM放送局の電波の一部を使用して放送されています。

上記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、交通情報を受信できます。

お知らせ

- VICSのサービスエリア外の地域やトンネルの中など電波の届きにくい場所、電波状況の悪い場所などは、交通情報の受信が困難になったり、情報がそろうのに時間がかかることがあります。
- VICS放送局の情報提供時間は、24時間です。ただし、メンテナンスのため、午前1時～午前5時までは放送を休止する場合がありますので、この間は、交通情報は受信できません。

情報を見る
設定する

〔交通情報について〕

一般情報について

一般情報とは

FM多重放送局の中には、各放送局が製作した文字情報(レベル1)を放送している局*があります。本書および画面表示では、この文字情報を“一般情報”と呼んでいます。

*印…本書では一般情報を放送しているFM多重放送局を“一般情報放送局”と呼んでいます。

表示について

(例)



① ヘッダー文

放送局名、番組名、ページなどを表示します。

② 表示内容

③ ▲ / ▼

画面戻し／送りをします。

④ 表示内容選択ボタン

⑤ 受信中の情報

受信中の情報が一般情報であることを示します。

⑥ 受信中の周波数

⑦ 戻る ボタン

1つ前の画面に戻ります。

お知らせ

各ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角：15文字×2行の30文字まで。半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。ページ数は番組によって異なり、番組によっては自動的にページ送りするものもあります。

一般情報の内容(番組)について

1つの放送局から、同時に複数の番組が放送されています。番組の数や内容は、放送局によって異なります。番組は目次画面で選ぶことができます。(☞「表示について」上記)
番組は大きく次の2つに分けられます。

● 運動情報番組(番組情報チャンネル)

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名、アーティスト名、リクエストの受付電話番号など、音声放送に関連した内容です。音声放送に合わせて、放送局が内容を変えています。

● 独立情報番組(天気予報、ニュース＆スポーツ、交通情報、エンターテイメントチャンネルなど)

FM音声放送とは関連のない、独立した番組です。ページ送りは、放送局が行う場合もあります。
※番組の名称、数、内容などは、放送局によって異なります。また、番組の更新情報を受信すると、自動的に本機内に保存している一般情報が更新されます。

一般情報放送局

一般情報放送局(民放FM放送局)には、JFN系列／JFL系列／独立局などがあります。

一般情報番号を受信する設定にしている場合は、現在地周辺の最新エリアの情報局を受信します。

お知らせ

- 各放送局の放送休止時間帯は一般情報を受信することはできません。
- 電波の状況によっては、FM音声放送は受信できても、一般情報は受信できない場合があります。
- 一般情報は、親局の中継局でも受信できます。

一般情報について

本機を電池動作でご使用の場合は、一般情報番組を表示できない仕様になっています。

一般情報は本機を車動作／家庭動作でご使用の場合のみ表示可能です。

☞「動作の種類と制限について」B-4

情報を見る。
設定する。

〔一般情報について〕

交通情報／一般情報を表示する

本機では、FM多重放送を使って提供される交通情報(VICS)と一般情報(各放送局が独自に製作して放送している文字情報)を表示することができます。

操作の流れ

1 受信する情報を選択する。

■ 交通情報を表示する場合

- ① **交通番組(VICS)** をタッチする。

■ 一般情報を表示する場合

- ① **一般番組** をタッチする。

☞ 「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶ」F-48

2 上記手順 1 で選んだ情報を放送している放送局を受信する。

☞ 「選局する」F-52

(お知らせ) よく使う放送局は、プリセット(保存)しておくと便利です。

☞ 「プリセット(保存)する」F-56

3 見たい情報を表示させる。

■ 交通情報を表示する場合

- ☞ 「交通情報(文字情報)／一般情報を見る」F-49
- ☞ 「交通情報(图形情報)を見る」F-50
- ☞ 「緊急情報を見る」F-51
- ☞ 「VICS表示の設定をする」F-59

■ 一般情報を表示する場合

- ☞ 「交通情報(文字情報)／一般情報を見る」F-49
- ☞ 「緊急情報を見る」F-51

(お知らせ) 車動作でご使用の場合に、上記の方法で交通情報／一般情報を見ることができます。

一般情報を見るとときは、停車してください。

☞ 「動作の種類と制限について」B-4

※一般情報は、本機を家庭動作でご使用の場合も上記の方法で見ることができます。

情報の消去について

次の場合は、本機で受信した情報が消去されます。

- 車のキースイッチをOFF／本機の電源を切ったり、受信周波数が変わったり、変えたりした場合に受信した情報が消去されることがあります。
- 渋滞情報保存時間を経過した。(交通情報の場合)
- 受信する情報(交通情報／一般情報)を切り換えた場合、切り換える前の情報は消去されます。
(たとえば、交通情報を受信していて、一般情報に切り替え、再度、交通情報を切り換えた場合、前回受信していた交通情報は消去されています。ただし、レベル3情報については切り換える直前のデータが保持されるため、一定時間の表示は可能です。)

情報を見る
設定する

〔交通情報／一般情報を表示する〕

受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶ

受信する情報を設定します。

1

メニュー → 情報 → FM多重 をタッチする。

⇒ B-23

：FM多重画面が表示されます。



2

受信番組設定 をタッチする。

：受信番組設定画面が表示されます。



3

受信する情報(交通番組(VICS) ／ 一般番組)をタッチする。

：選択したボタンが点灯します。



4

現在地の地図画面に戻るときは、 現在地に戻る をタッチする。

お知らせ

- 交通番組を受信する設定にしている場合は、VICS タイムスタンプに、交通情報提供時刻を表示します。
一般番組を受信する設定にしている場合は、VICS タイムスタンプに変わり、一般情報スタンプ ("FM一般")を表示します。
- **交通番組(VICS)** または **一般番組** を選択しただけでは、各情報を表示することはできません。
⇒ 「交通情報／一般情報を表示する」F-46

交通情報(文字情報)／一般情報を見る

1 F-48手順 **1**～**3** に従って操作し、戻るをタッチする。

□ 「選局する」F-52

：受信番組が設定され、FM多重画面に戻ります。

2 文字情報をタッチする。

：文字情報の目次画面が表示されます。



3 見たい情報の番号を、タッチする。

選択画面が続く場合は、▼をタッチして“見たい情報の番号を、タッチする。”を繰り返してください。

2ページ以上ある場合は、画面を送って、見たい情報のある画面を表示してください。

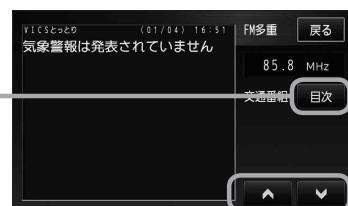
※ページ数が表示されない番組もあります。

交通情報(文字情報)の目次画面(例)
(“4. 気象警報他”を見る場合)



目次に戻るとき、タッチします。

※一般情報の場合、目次データが受信できていない場合は“情報の受信中です。”と表示します。
目次データが受信できると、目次画面を表示します。



▲：前画面に戻るとき、選んでタッチします。（画面戻し）
▼：次画面に進むとき、選んでタッチします。（画面送り）
一般情報の場合、放送局がページ送りをする番組もあります。

※情報表示中に新しい情報を受け取ると、自動的に情報を書き替えます。

4 現在地の地図画面に戻るときは、戻る→戻る→現在地に戻るをタッチする。

お知らせ

- 一般情報の場合、上記手順 **1**、**2** の操作をした後、目次画面ではなく、連動情報番組(□ F-44)が表示されることがあります。目次データは受信できないが、連動情報番組データを受信できた場合に表示されます。他の番組を見たい場合は、しばらくしてから、**目次**をタッチしてください。
- 表示内容は更新(変更)される場合があります。

情報を見る
設定する
「受信する情報を選ぶ」／「交通情報／一般情報を見る」

交通情報(図形情報)を見る

1 交通番組を受信する設定にする。

- 「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶ」F-48
- 「選局する」F-52

2 F-48手順 1 に従って操作し、 図形情報 をタッチする。

：図形情報の目次画面が表示されます。



3 見たい情報の番号をタッチする。

選択画面が続く場合は、“見たい情報の番号をタッチする”を繰り返してください。

(例) 図形情報の目次画面



※情報表示中に新しい情報を受信すると、自動的に情報を書き替えます。

4 現在地の地図画面に戻るときは、 戻る → 戻る → 現在地に戻る をタッチする。

お知らせ 図形情報は、受信番組設定を、“一般番組”に設定している場合は暗くなります。□ F-48

緊急情報を見る

交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。
※情報を見ていませんときは、選択できません。

1 F-48手順 1 ~ 3 に従って操作し、戻るをタッチする。

【音】「選局する」F-52

：受信番組が設定され、FM多重画面に戻ります。



2 緊急情報をタッチする。

※情報表示中に新しい情報を受信すると、自動的に
情報を書き替えます。

3 現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻るをタッチする。

緊急情報について

受信中の放送局の緊急情報番組を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

- 現在地表示時に受信した場合は、自動的に情報を表示します。ただし、再探索中などは割り込み表示しません。
※約15秒後には、緊急情報画面は消え、自動的に現在地表示に戻りますが、緊急情報表示画面で、戻るをタッチして、現在地表示に戻すこともできます。
- 交通情報(文字情報／图形情報)表示中、または一般情報表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。この場合、緊急情報表示画面で、戻るをタッチすると、メニューに戻ります。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、上記手順 1 に従って操作し、緊急情報をタッチしてください。

お知らせ

- 緊急情報は、見終わった後も消えません。上記手順 1 に従って操作し、緊急情報をタッチすると、表示されます。
※情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。
【音】「(情報の消去について)」F-47
- 交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。
- 緊急情報の表示を止める場合は、現在地に戻る / 戻るをタッチしてください。

情報を見る
設定する

图形情報を見る
緊急情報を見る

選局する

交通情報を見るには、VICS放送局(図 F-43)を受信してください。

また、一般情報を見るには、一般情報放送局(図 F-45)を受信してください。選局には、
〔自動選局〕、〔手動選局〕、〔エリア選局〕の3つの方法があります。

お知らせ

受信した放送局をプリセット(保存)しておくと、後で呼び出すことができます。
図「プリセット(保存)する」F-56

自動選局

自動選局に設定すると、受信中の電波が弱くなった場合、自動的に電波の強い周波数に切り換わります。

1 F-48手順 1 に従って操作し、 周波数設定をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。



2 自動選局をタッチする。

：表示灯が点灯します。

VICSの受信状態を表示
3つの輪がオレンジ色
になると放送局を受信
することができます。
自動選局機能が働いている
ことを示します。



サーチ完了



サーチ中



3

現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻るをタッチする。

お知らせ

- 放送局が受信できるまでは、周波数設定画面は“サーチ中”を表示したままとなります。電波状況が悪く、自動選局で放送局が受信できない場合は、手動選局(□ F-53)またはエリア選局(□ F-54)をしてください。
- FMトランスミッターの設定周波数が放送局の近くに設定されると、放送局の受信ができない場合や、VICS情報の受信ができない場合があります。
その場合は、FMトランスミッターをOFFにするか送信周波数を放送局から離して設定してください。□「FMトランスミッターを設定する」O-27

自動選局を止める

周波数設定画面が“自動選局”表示になっているときは、自動選局機能が働いて、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数(放送局)に切り換わります。自動選局を止める(周波数が自動的に切り換わるのを止める)場合は、**自動選局**をタッチして表示灯を消灯し、表示を“手動選局”に換えてください。

手動選局

手動で周波数を合わせることができます。

1 F-48手順**1**に従って操作し、
周波数設定をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。



情報を見る
設定する
[選局する]

2 **+ / -**をタッチし、
受信したい周波数を表示させる。

+：0.1MHzアップ、長めにタッチすると始めは0.1MHzアップし、その後1MHzずつアップします。

-：0.1MHzダウン、長めにタッチすると始めは0.1MHzダウンし、その後1MHzずつダウンします。

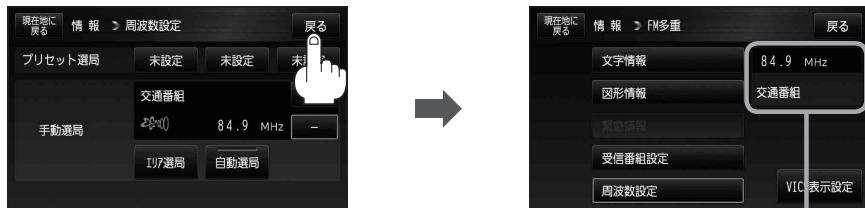


ここに受信したい周波数を表示させる。

選局する

3

戻るをタッチする。



手順2(図F-53)で表示させた周波数にかわった。

4

現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻るをタッチする。

エリア選局

現在地周辺のFM放送局が表示され、選択した放送局を受信します。

お知らせ 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなり、受信できない場合があります。その場合は手動選局で周波数を合わせてください。図「(手動選局)」F-53

1

F-48手順1に従って操作し、
周波数設定をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。



2

エリア選局をタッチする。

：エリア選局リスト画面が表示されます。

受信中の周波数



3

受信する放送局を選択して、タッチする。

(例)現在地周辺のFM放送局リスト



これを受け信する場合



リストで選んだ放送局を受信します。

4

現在地の地図画面に戻るときは、「現在地に戻る」をタッチする。

情報を見る。
設定する。
〔選局する〕

プリセット(保存)する

放送局を3コまでプリセット(保存)できます。

1 プリセットしたい放送局を受信する。

(画面は、周波数設定画面のままにしておきます。)

【音】「選局する」F-52

お知らせ

自動選局にしている場合は、自動選局を止めてください。自動選局のままにしておくと、受信中の電波が弱くなった場合に本機はサーチを始めてしまい、周波数が変わってしまいます。

【音】「(自動選局を止める)」F-53

2 保存する場所(プリセット選局)を選択して、1.5秒以上タッチする。

未設定が85.8MHzにかわった



1.5秒以上
タッチする



3 現在地の地図画面に戻るときは、【現在地に戻る】をタッチする。

お知らせ

上記手順②で、すでに他の放送局が保存されている場所を選ぶと、保存されている放送局を消去して、新しい放送局を保存します。【音】「プリセット(保存)の上書きをする」F-58

プリセット(保存)呼び出しをする

プリセット(保存)した放送局を呼び出すことができます。

- 1 F-48手順 1 に従って操作し、
周波数設定 をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。



- 2 呼び出す周波数(プリセット選局)を選択して、タッチする。

85.8MHzが83.8MHzにかわった



※プリセットを呼び出したときは、手動選局表示になります。

- 3 現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻る をタッチする。

プリセット(保存)する
情報を見る・
設定する

プリセット(保存)呼び出しをする

プリセット(保存)の上書きをする

プリセットした放送局に新しい放送局を上書きすることができます。

- 1** F-48手順**1**に従って操作し、
周波数設定をタッチする。

：周波数設定画面が表示されます。



- 2** 新しい放送局を呼び出す。
「選局する」F-52

- 3** 消去する周波数を選択して、1.5秒以上タッチする。

85.8MHzが83.7MHzにかわった



- 4** 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る**をタッチする。

VICS表示の設定をする

地図画面に交通情報(レベル3)を表示する道路や表示する項目の設定をすることができます。

□「交通情報(VICS情報)について」F-41

1 F-48手順 1 に従って操作し、VICS表示設定をタッチする。

: VICS表示設定画面が表示されます。



2 表示したい項目(駐車場、規制、渋滞無し、渋滞混雑)をタッチする。

※項目ボタンをタッチし、表示灯を点灯／消灯するたびに、マークや矢印の表示／非表示が切り換わります。



3 表示したい道路(一般道、有料道)をタッチする。

一般道 …一般道路に対し交通情報を表示
有料道 …有料道路に対し交通情報を表示



4 現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻るをタッチする。

プリセット(保存)の上書きをする

情報を見る・
設定する

▽VICS表示の設定をする

VICS表示の設定をする

情報の表示を止める

1 F-48手順**1**に従って操作し、**VICS表示設定**をタッチする。

: VICS表示設定画面が表示されます。

2 表示を止めたい項目(駐車場、規制、渋滞無し、渋滞混雑)をタッチする。

: 表示灯が消灯し、マークや矢印が非表示となります。

3 表示を止めたい道路(一般道、有料道)をタッチする。

お知らせ

- 表示したい項目の表示灯を点灯させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺がレベル3表示できない縮尺であることが考えられます。
- 情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数秒かかることがあります。
- レベル3表示は、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。
- 地図画面に交通情報(レベル3)を表示する場合は、F-48手順**1**、**2**に従って操作し、**交通番組(VICS)**に設定して、VICS放送局(**⇒** F-43)を受信してください。
⇒ 「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶ」F-48
⇒ 「選局する」F-52

レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について

1 F-48手順**1**に従って操作し、**VICS表示設定**をタッチする。

: VICS表示設定画面が表示されます。

2 **点滅**をタッチする。

: 表示灯が点灯し、レベル3の矢印表示が点滅します。



3 現在地の地図画面に戻るときは、

現在地に戻るをタッチする。

※ **戻る**をタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

GPSログを使う

● GPS ログについて

GPS ログとは、移動した地点の位置情報を定期的に記録し、記録した位置情報をパソコン用地図アプリケーションや、インターネット地図サイトなどで表示することができます。

本機では、走行／歩行した位置情報(GPS ログ)を GPS ログファイルとして定期的に記録し、保存することができます(最大 30 件)。そのデータを本機で確認したり、SD カードに書き出したり、画像ファイルに位置情報を付加することができます。

☞ 「位置書き込みをする」 M-9

● GPS ログの記録について

- GPS ログは最大 30 件記録できます。最大件数に達すると記録できなくなりますので、GPS ログ画面(リスト)から不要な GPS ログを削除してください。

☞ 「[GPS ログの表示／SDへ保存／削除する]」 F-64

- 1 件の GPS ログは記録開始から一度に最大 3 日間まで記録できます。記録開始日時から 3 日間を超えるとログファイルは分割されて新しい GPS ログが作成されます。

- GPS ログの記録をトップして、再びスタートすると新しい GPS ログに記録を行います。My ストッカーの空き容量が無くなると GPS ログ記録を停止しますので、GPS ログ画面(リスト)から不要な GPS ログを削除してください。

☞ 「[GPS ログの表示／SDへ保存／削除する]」 F-64

- 1 件の GPS ログを SD カードに保存するには、最大 30 MB 程度の空き容量が必要です。

- 以下の場合、GPS ログを記録しません。

- ・ GPS ログの確認／表示中
- ・ My ストッカーメニューの操作中(リスト画面、My ストッカー管理画面)
- ・ 画像ファイルに位置情報書き込み中
- ・ バージョンアップ実行中

● GPS ログの軌跡の色について

本機の GPS ログの軌跡の色は青色です。

● GPS ログの記録間隔について

設定した間隔毎に位置情報を記録します。

※ 記録開始時や GPS ログ確認中、または、My ストッカーメニューの操作中のときは、指定した記録間隔に正確に記録できない場合があります。

GPS ログの記録中は、記録間隔の変更はできません。

● GPS ログの記録形式について

本機に保存できる形式は、KML 形式と NMEA 形式があります。

※ GPS ログ記録中は保存形式の変更はできません。また、SD カードへ保存する場合は記録時に選択した形式で保存されます。

● KML 形式

KML は、地理的データをジオブラウザに表示するためのオープンスタンダードのマークアップ言語で KML 対応ジオブラウザに表示させる場合に選択します。KML データには位置情報(緯度／経度)が記録されます。

● NMEA 形式

NMEA 形式に対応したインターネットなどの地図サービスで使用する場合などに選択します。

NMEA データには位置情報(緯度／経度／標高)や時刻などが記録されます。

※ 記録される位置情報は日本測地系のデータとなります。

情報を見る
設定する

〔V-CSS 表示の設定をする〕／〔GPS ログを使う〕

GPSログを使う

GPSログの記録をスタート／ストップする

※ GPSログの記録をスタートする前に、[「● GPSログの記録について」F-61](#)をご覧ください。

1

メニュー → 情報 → GPSログ をタッチする。

：GPSログ画面が表示されます。

※ GPSファイルが保存されている場合は、記録停止中に、最後に記録した日時と記録条件が表示されます。画面下には、Myストッカーの空き容量が表示されます。

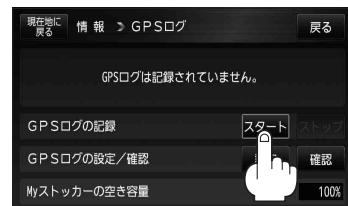


2

スタートをタッチする。

：メッセージが表示され、GPSログの記録が開始されます。

※ GPSログの記録を止める場合は **ストップ** をタッチしてください。



3

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る** をタッチする。

お知らせ

- GPSの電波受信状況によっては正しく測位しない場合があります。
[「GPS衛星の電波受信と測位」A-16](#)
- GPSログ記録中に **確認** をタッチすると、記録を一時停止してGPSログ画面([F-64手順2](#))が表示されます。GPSログ画面([F-64手順2](#))で**戻る** または**現在地に戻る** をタッチすると、GPSログの記録が再開されます。

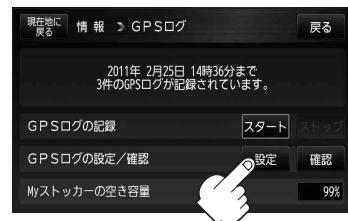
GPSログを設定する

GPSログの記録間隔／保存形式を設定します。

※設定する前に、[「●GPSログの記録形式について」F-61](#)をご覧ください。

- 1** F-62手順**1**に従って操作し、
設定をタッチする。

：GPSログ設定画面が表示されます。



- 2** 設定する記録間隔(**5秒**／**10秒**／**30秒**)と、
GPSログの保存形式(**KML**／**NMEA**)を
選択し、タッチする。

：選択したボタンが点灯します。



- 3** 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る**をタッチする。

[GPSログを使う]
情報を見る。
設定する

GPS ログを使う

GPS ログの表示／SD へ保存／削除する

- 1 F-62 手順 1 に従って操作し、
確認 をタッチする。

：GPS ログ画面が表示されます。



- 2 GPS ログの表示／SD へ保存／削除をする。

■ GPS ログを表示する場合

地図上に GPS ログの軌跡を表示します。

- ① 表示したいリストを選択し、表示 を
タッチする。

- ② 表示を終えるには、戻る をタッチする。

：GPS ログ画面に戻ります。



■ GPS ログを SD カードへ保存する場合

※ 1 件の GPS ログを SD カードに保存するには、最大 30 MB 程度の空き容量が必要です。

- ① 保存したいリストを選択し、SD へ保存 を
タッチする。

：SD カードへ保存してもいいかどうかのメッセージ
が表示されるので はい → OK をタッチして
ください。



■ GPSログを削除する場合

- ① 削除したいリストを選択し、**削除** をタッチする。

: GPSログを削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** → **OK** をタッチしてください。

* GPSログが全て削除されると、GPSログが記録されていないメッセージが表示されるので、**OK** をタッチしてください。



■ GPSログを全て削除する場合

- ① **全削除** をタッチする。

: 全てのGPSログを削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** → **OK** → **OK** をタッチしてください。



3

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る** をタッチする。

[GPSログを使う]
情報を見る
設定する